

第 1 回：環境と感想

令和 7 年 04 月 10 日

担当教員：岡崎 憲一

今回初めての情報処理の授業でしたが、今回の授業を聞く限り説明に関して少し不安を覚えました。
話題は変わりますが、私は C 系の言語でのプログラミングは 4 年目となり、今は C++ で好きなゲームの補助ツールを、C では無謀(?) な弹幕ゲームを作成しています。

実は初めての C 系言語は C++ であり、C++ の開発者であるビャーネ・ストロヴストルップの名言の一つには

C makes it easy to shoot yourself in the foot; C++ makes it harder, but when you do it blows your whole leg off.

訳：C は簡単に自分で自分の足を打てる ; C++ はそれを難しくするが、いざ打つと足全体が吹き飛ぶ。

Bjarne Stroustrup[1]

というものがあり、私は両足だけではなく両腕も「ぶち抜いた」ことになります。

C++ は C にクラスなどの機能を取り入れたことにより、習得難易度が格段に高くなっています。

しかし、その苦労は今となっては有益な経験で、デバッグ作業にある種の「楽しさ」を感じるほどになりました。

References

[1]Bjarne Stroustrup. *Bjarne Stroustrup Quotes*. 03/2025. URL: <https://www.stroustrup.com/quotes.html>.